

平成24年度 シラバス	学年・期間・区分	3年次・後期・A群	
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 土木工学科	
英語演習Ⅲ (Language Laboratory Ⅲ)	担当教員	嵯峨原 昭次 (Sagahara, Shoji) 松元 貴子 (Matsumoto, Takako)	
	教員室	嵯峨原: 図書館2階 (TEL: 42-9062) 松元: 学生共通棟1階 非常勤講師控室 (TEL: 42-2167)	
	E-Mail	嵯峨原: sagahara@kagoshima-ct.ac.jp 松元: tako1116@ezweb.ne.jp / takakom116@hotmail.co.jp	
教育形態/単位の種別/単位数	講義・演習 / 履修単位 / 1単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100分)] × 15回		
[本科目の目標] 国際的に通用する英語コミュニケーション能力に必要な英語での会話能力を習得する。			
[本科目の位置付け] 1年次の英語演習Ⅰ、2年次の英語演習Ⅱで習得した英語発音 (ハミング8メソッド) を復習し正しい英語発音を持続させながら、リスニング能力・スピーキング能力を向上させて、英会話の能力を高める。			
[学習上の留意点] ① 1・2年次の英語演習で習得したハミング8メソッドの練習を続けて更なる定着を目指す。 ② リスニングの問題集を利用してリスニングの演習を行う。 ③ 評価のほとんどは実践的な活動で評価するので、特に授業中の演習や発音実践テストに真剣に取り組むこと。			
[授業の内容]			
授業項目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1) 後期中間試験まで ① Pronunciation(Step6-8)の総復習 ② Speech(Dialogue), Speaking ③ Listening ④ 表現(場面)	15	<input type="checkbox"/> ① Step6「音の動き」が発音できる。Step7「音の変化」が発音できる。Step8「音の強弱」が発音できる。 <input type="checkbox"/> ② 英語で相手と対話を発表できる。英語で言いたいことを話すことができる。 <input type="checkbox"/> ③ 専用リスニングテキストを活用して、準2級リスニングレベルの問題がほぼ完全に理解できる。2級リスニングレベルの問題も一部理解できる。 <input type="checkbox"/> ④ 場面ごとの英語表現が理解できる。	① 教科書を読んでStep6,7,8の概要を把握しておくこと。 ② 対話原稿を練習しておくこと ④ 教科書の指定されたところを予習して平常テストに備えること。
2) 後期末試験まで ① Pronunciation(英文レベル) ② Speech(Dialogue), Speaking ③ Listening ④ 表現(場面) —後期末試験—	13	<input type="checkbox"/> ① 英文を正しい発音で読める。 <input type="checkbox"/> ② 英語で相手と対話を発表できる。英語で言いたいことを話すことができる。 <input type="checkbox"/> ③ 専用リスニングテキストを活用して、準2級リスニングレベルの問題がほぼ完全に理解できる。2級リスニングレベルの問題も一部理解できる。 <input type="checkbox"/> ④ 場面ごとの英語表現が理解できる。	① 指定された英文の読みの練習をしておくこと。 ② 対話の原稿を練習しておくこと。 ④ 教科書の指定されたところを予習して平常テストに備えること。
試験答案の返却・解説	2	授業項目①～④について達成度を確認する。 各試験において間違った部分を理解出来る。	
[教科書] はちの発音 ハミングメソッド 大庭まゆみ著 ハミングバード Birdland Oral Communication I, Workbook 吉田研作 文英堂 まると使える旅行英会話ミニフレーズ 高橋朋子 アルク			
[参考書・補助教材] はちの発音副教材、リスニング教材、ビデオ教材、プリント教材			
[成績評価の基準] 授業中の実践発表・演習テスト・中間および期末試験・レポート課題 (100%) —授業態度 (20%)			
[本科(準学士課程)の学習教育目標との関連] 2-b			
[教育プログラムの学習・教育目標との関連]			
[JABEEとの関連]			

Memo
